



平成最後の  
統一地方選挙

# 愛知県議会改選



植木まつい 4月20日～29日です！



新見 尚美さん 澤田 虹輝さん 田邊 沙也加さん

## ■愛知県議会議員選挙執行

愛知県議会議員選挙は3月29日告示、4月7日に執行されました。稲沢市選挙区は3回連続の無投票、県全体では102の定数に対し41人が無投票と全国の過去最高の無投票当選の26%を上回り、投票率は37.01%で4回連続最低を更新しました。新政あいちの推薦者(一部の国政政党に配慮し“新政あいち”を前面に出せず、無所属、国民、立民に)41人のうち、当選は鈴木を含め現職31人と現職と交代の3人の34議席、現状維持でした。(自57公6減1無4)



選挙戦は告示日の1日で終了した。

## ■アジア競技大会を活用した地域活性化ビジョン

2026年(令和8年)9月19日(土)から10月4日(日)に開催される第20回アジア競技大会を活かした地域活性化のビジョンを策定しました。(以下概要抜粋)

### <アジア競技大会を活用した地域活性化に向けた4つの視点>

【スポーツの力を活かす】【アジアと強くつながる】【多彩な人々が参加する】【リニア開業を見据える】

### <地域活性化のための基本施策>

#### 目標1 スポーツで愛知をブランディングする【スポーツ・健康】

愛知・名古屋大会の開催を契機に、多面にわたるスポーツの価値を理解し、高めるための取組を通じて、愛知のブランド力を高める。

●トップアスリートの育成・輩出…**タレント発掘・育成事業「あいちトップアスリートアカデミー(仮称)の実施**等、スポーツの振興、スポーツ大会等の招致、アジアのスポーツ振興への貢献



消防操法大会に向け訓練に励む第1分団

#### 目標2 多くの来訪者で賑わう愛知をつくる【観光・文化】

アジア競技大会の開催に向けて、アジア各国を対象としたインバウンド観光(訪日外国人旅行)の振興を図るとともに、愛知の文化、芸術、コンテンツに対する関心を大会前から高めていくことにより、魅力があり、訪れやすい地域としての評価を獲得し、多くの来訪者で賑わう愛知をつくる。

●愛知を中心とした観光交流拠点の形成、スポーツ・文化等のコンテンツの充実…**スポーツツーリズムの推進**等、受入環境の整備、おもてなしの充実

#### 目標3 アジアにおける愛知の産業の存在感を強める【地域経済・産業】

次世代自動車、航空機などに代表される愛知のものづくりの先端技術や地場産業、農林水産物等をアジアに向けて強くアピールすることにより、アジアと愛知の関係性を深化させ、アジアにおける愛知の産業の存在感を強める。

●アジアやスポーツの課題に対応する技術開発の促進、**「Made in AICHI」**のブランド力強化と販路拡大、アジアからの人材の活躍促進



#### 目標4 アジアと愛知の次世代を育む【人材育成・国際貢献】

オリンピズムの根本原則も踏まえながら、ボランティア文化を成熟・定着させていくとともに、アジアとの交流活動、国際理解教育等を継続的に展開することにより、アジアと愛知の次世代を担う人材を育成。また、あらゆる人々が多様な分野で活躍し、その能力を発揮できる社会の実現を目指す。

●ボランティアの育成、アジアとの交流の活発化、グローバル人材の育成と共生社会の推進

<SDGs(持続可能な開発目標)の達成への貢献>



# STEP 21 県政 REPORT

2019H31



■2026年アジア競技大会、2027年リニア開業に向け

# 愛知・稲沢の飛躍を支える 4期目の取組!



● 続けます県政報告

● 世界から愛知へ!ジブリパークを2022年秋にOPEN!

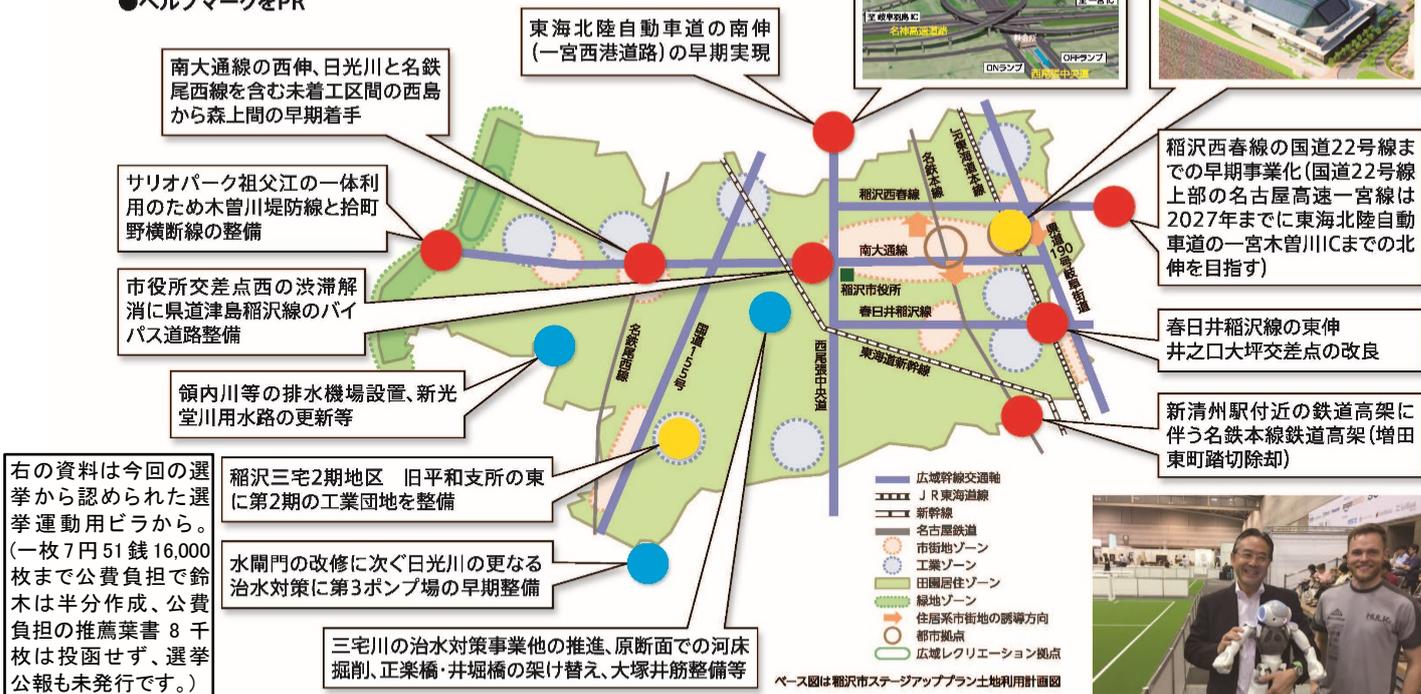


- 消費税等の引上げを子育てに!幼児教育・保育の無償化(国1/2、県1/4、市1/4)
- 子どもが輝く未来基金を活用して子どもの貧困対策を強化
- 県立学校の教育環境の整備、トイレの洋式化は2023年までに完了
- 認知症に理解の深いまちづくり!オレンジタウン構想の推進、地域包括ケアの推進
- すべての人が活躍するあいち!障害者と外国人の就労支援
- 技能五輪全国大会・全国アビリンピックの連続開催(2019・20年)



● ヘルプマークをPR

- 地震・災害に強いまちづくりを推進!愛西市に県内初の広域的な防災活動拠点を整備
- 犯罪の無いまちづくりへ!地域再犯防止推進モデル事業の実施
- 平針の運転免許試験場の整備、高齢ドライバーへの対応
- スポーツ大会を活かした地域振興!ラグビー W杯、東京2020オリンピック聖火リレー、2021年冬季国体の開催
- 名古屋駅のスーパーターミナル化
- 地域の発展を支えるインフラ整備



- 高齢者・女性の活躍に加え首都圏からの移住や外国人雇用等人手不足対策を強化
- ものづくりの愛知を世界に発信!愛知県国際展示場Aichi Sky Expoをオープン
- 新たなイノベーションを創出するスタートアップ企業支援
- 自動運転・ワールドロボットサミットなど次世代産業を支援
- 農業基盤整備、農産物のブランド化、食育推進全国大会の開催(2020年6月)
- 新天皇陛下、皇后陛下をお迎えしての第70回全国植樹祭の開催(2019年6月)
- あいち地球温暖化防止戦略2030の推進、国連生物多様性の10年のイベント開催



● ロボカップ2017名古屋世界大会



● 環境先進都市ケベック州を調査

- 12日稲沢市消防操法大会
- 14日祖父江町商工会総代会
- 17日平和町商工会通常総代会

四期目の議席をお預かりすることが出来ました。メディアなどは無投票へのバッシングではなく県政の役割や政治への関心・必要性を取上げて頂ければと思います。いよいよ令和という新しい時代が幕を開けます。人生100年時代を見通して **未来へつづくまちづくりへ** 一生懸命動きます。愛知県議会議員 **鈴木じゅん**